

平成28年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 5
千葉県立京葉工業高等学校 全日制の課程
機械科 電子工業科 設備システム科 建設科

1 期待する生徒像

次のア～エの要件を満たす者

- ア 当該学科を志願する理由が適切で、将来の目標が明確な生徒。
- イ 人物に優れ、高校生活に意欲的に取り組む意志がある生徒。
- ウ 中学校生活等において、特に積極的な取組やスポーツ活動、文化活動等において優れた実績のある生徒。また、入学後も継続してその活動に取り組む意志があること。
- エ 高校生として相応しい、服装、頭髪、態度等を備えている生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者5名程度・面接官3名の集団面接。(1グループ約20分)

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査（500点満点）

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書（アの数値に、イ～クについて加点（90点満点）したものを調査書の得点とする）

評価項目	評価基準
ア 教科の評定	算式1で求めた値で評価する。
イ 教科の学習の記録	数学、理科、技術・家庭の評定の全学年の計が、12以上で2科目ある場合、点数化して評価する。 評定1または未評価の教科がある場合、審議の対象とする。
ウ 出欠の記録	3カ年皆勤及び欠席が少ない場合は点数化して評価する。 3年間で欠席が多い場合、審議の対象とする。
エ 行動の記録	○が付いている項目により、点数化して評価する。
オ 特別活動の記録	学級活動、生徒会活動、学校行事等の活動において、優れた実績等を点数化して評価する。
カ 部活動の記録	部活動の取組や実績について、点数化して評価する。
キ 特記事項	取得資格等の実績について、点数化して評価する。
ク 総合所見	特に優れた内容等について、点数化して評価する。

(3) 面接（100点満点）

評価項目	評価基準
志望の動機	志望の動機が明確であるか。
興味関心 学習意欲等	自分の進路に関する興味関心・意欲が適切であるか。 高校生活に対して「前向きな姿勢」等が強く感じられるか。 意欲的に取り組もうとしているか。
その他	質問事項をよく理解し、適切に答えられているか。 服装、頭髪、言動、態度等がしっかりしているか。
総合評価	3名の面接官により、ABCの3段階で評価する。評価結果は点数化して、総点に加える。評価Cとなった者は審議の対象とする。

4 選抜の方法

(1) 選抜の方法

<p>① 総点と順位付け 「学力検査の得点」、「調査書の評価項目AからKにより評価された点数の合計得点」、「面接評価を点数化した値」、の合計得点を総点として順位付けをする。</p> <p>② 入学許可候補者内定者 次のア、イの条件を備える者をA組とし、特に問題のない場合は、入学許可候補者として内定する。 ア 総点で順位を付けたとき、次の(ア)又は(イ)に示すパーセント以内であること。 (ア) 受検者数が予定人員以内のときは、受検者数の上位80パーセント。 (イ) 受検者数が予定人員を超えるときは、予定人員の上位80パーセント。 イ 「学力検査の個々の教科の得点」、「面接の評価」、「調査書の記載内容」の結果等に、特に問題となる点がないこと。</p> <p>③ A組に属さない者は、すべて審議の対象とする。「学力検査」「調査書」「面接の評価」等の結果を資料とし、慎重に審議して入学許可候補者として内定する。</p>

(2) その他

特になし。

5 その他

過年度卒業者については、個人面談を行い話を聞く機会を設ける。
